



池田高校吹奏楽部



10月20日、える夢館で池田高校吹奏楽部豊頃公演が行われました。

演奏会では幅広い年代が楽しめるようにと、約100曲のレパートリーの中からジャズや演歌、ポピュラーソングなど幅広いジャンルから、道内の高校ではここだけという、踊りながら（時には歌いながら）演奏する「ダンプレスタイル」で演奏され、集まった観客は「歌って、踊る」楽しい吹奏楽を堪能しました。

同吹奏楽部では公演の度に震災復興支援の募金活動を行っており、この日も集まった義援金に感謝していました。また、12月23日には池田町田園ホールで同吹奏楽部の定期演奏会が開催されます。

初めての歌舞伎鑑賞



10月16日、「初めての歌舞伎鑑賞教室」と題して、豊頃中学校でNPO法人「伝統文化みらい塾」による歌舞伎が公演されました。

この公演は青少年芸術鑑賞事業として町教育委員会が主催し行われたものです。

この日は「棒縛（ぼうしばり）」が公演され、会場は笑いの渦に包まれました。

開演前に歌舞伎の歴史、舞台の小道具などの話があった後、拍子木に合わせ幕が開くと、そこには楽屋で化粧をする役者さんが登場し、その風景がスクリーンに映し出され解説が加えられるなど、本編以外でも、歌舞伎の理解を深めるような工夫が凝らされていました。

旗の波運動



10月15日、町生活安全委員会（今村憲司会長）主催の交通安全街頭啓発「旗の波作戦」が中央若葉町の国道38号沿いで行われました。

この日は、後援である池田警察署、町ライオンズクラブのほか、各関係団体やボランティアに豊頃小学校と豊頃中学校の全児童・生徒らが参加しました。

開会式で町長が「皆さんには事故の当事者にならないよう、気をつけていただきたい」と挨拶し、宮口町長が「今日の活動が事故防止の啓発になることを願っています」と挨拶した後、参加者は国道に黄色い旗の波を作り、道行くドライバーに安全運転を呼びかけました。

豊頃小学校で町教育研究大会



10月10日、豊頃小学校で、豊頃町学校教育研究大会が行われました。

昨年度までのテーマが一定の成果を得られたので、今年は新たに「心豊かに伝え合う子供の育成～豊かな言葉で伝える力を育てる国語科の授業作り～」を研究テーマに設定しました。

本テーマを通じて「進んで人と係る力」、「工夫する力」、「共感する力」を身に付けることを目標にした国語科の授業（2年生、6年生）が公開され、子供たちは積極的に授業に参加していました。

特別支援学級では「花組ゆうびんきょく」と題して各教室前に設置された郵便ポストに手紙を配達するなどして、仕事に対する姿勢などを学びました。

町民プール落成式



10月25日、豊頃町民プールの落成式が行われました。

施設の概要説明の後、宮口町長が「町民が待ちに待った素晴らしいプールができました。今年は短い期間ですが水泳の素晴らしさを感じてほしい」と挨拶し、利用者を代表し豊頃小学校の梶原校長が「木の温もりを感じる素晴らしいプールです。この施設を利用させていただいて、子供たちの健やかな心を育てていきたいです」と、挨拶しました。

その後、インストラクター2名によるデモンストラクションが行われた後、豊頃小学校の5、6年生による泳ぎ始めが行われました。

林家たい平独演会



10月23日、える夢館で豊頃町文化芸術鑑賞事業豊頃落語会「林家たい平独演会」が行われました。

本事業はえる夢館開館10周年を記念して行われたものです。

冒頭で笑点ネタや地方公演での裏話を披露して空気を温めた後、小噺で場内を沸かせる度に今一つ反応が乏しいと勝手に決めつけた客席を指差していじることを何度か繰り返しながら「禁酒番屋」を演じ、観客を爆笑の渦に引き込んでいきました。

中入りでは弟子の林家あずみさんが京唄と三味線漫談を披露しました。

後半は「紙屑屋」を演じ、軽快な語り口で会場を沸かせ、大盛況で幕を閉じました。

献血協力評価され受賞



10月16日、豊頃町農業協同組合で献血功労章の伝達式が行われました。

今回受賞したのは豊頃町農業協同組合で、日本赤十字社から活動年数15年以上の団体に贈られる銀色有功章が贈られました。

同組合は昭和60年に日本赤十字社北海道支部長感謝状（銀枠）、平成5年に日本赤十字社北海道支部長感謝状（金枠）を受賞しており、今回で3度目の受賞になります。

継続的に献血協力が行われており、近年は献血する職員数も増加するなど献血に対する功績が認められ、今回の受賞となりました。

リアルサイエンス



10月16日、町内小学生が豊頃小学校に集まり、「リアルサイエンス」の授業を体験しました。

本授業はNPO法人体験型科学教育研究所（秋山仁理事長）が体験型理数教育の普及を目的とし、学校教育支援活動として行っている出前授業で、本町では昨年に引き続き3度目になります。

実際に紙を切って面積について学習したり、模型を使った火山噴火の実験、色のついた液体を飲み比べて味覚について学習したりと、各学年ごとに工夫が凝らされた理科、算数の体験型授業が行われました。子供たちは実際に手を動かしながら科学に対する理解を深めました。

▽はるにれは見ていた
広報とよころ

議会だより

役場だより

▽はるにれは見ていた
広報とよころ

議会だより

役場だより

